

森林作業道維持管理促進支援事業

目的

森林の有する多面的機能を持続的に発揮するため、その基盤となる森林作業道の継続的利用に向けた適切な維持管理に対して支援する。

【事業内容】

- ①定期的な巡視
- ②路面維持のために実施する軽微な作業（排水処理、崩土、落石、倒木等除去）
- ③車両通行時の危険箇所等の明示

補助額
50円/m

【事業実績】

対象森林作業道	17路線（62,086m）
補助額	3,104千円



巡視作業

別紙2

補助事業名: 森林作業道維持管理促進支援事業 巡視報告書

路線名	線
令和5年12月28日	13時00分～14時30分
巡視日時	年 月 日 時 分～時 分
	年 月 日 時 分～時 分
巡視距離	1,692m

備考欄
路面については全体的に路面浸食が目立つが通行には支障はない。

注：1. この報告書は各路線毎半期毎に作成する。
 2. 国道は森林作業道の全部が収まる範囲とし、沿道した区間、異常箇所等がわかるように記載する。
 なお、林内に収まらない場合は別紙でも可とする。
 3. 備考欄には森林作業道全体の状況を簡潔に記載し、状況写真は別紙②に添付する。

別紙2-1

令和5年12月28日

補助事業名: 森林作業道維持管理促進支援事業

状況写真

状況写真

状況写真

起点地点
状況
路面の浸食が目立つ 通行に支障はない
対応
地点から800m地点
状況
路面の浸食が目立つ 通行に支障はない
対応
終点地点
状況
対応

注: 状況写真については、路線の起点・中継点・終点の撮影に加え、異常箇所及び作業を実施した箇所を撮影する。

巡視報告書